

事業番号	09 04 07	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	特産花き生産出荷安定資金造成事業				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.jg.jp		
					実施期間	H8 ~		

1 事業の概要

目指す姿	気候変動の影響を受けた出荷期の集中による価格下落や需要の変化等、花き市況のリスクに対応するため、花きの市場価格が下落した場合に生産者に価格差補填金を交付し、花き生産者の経営安定を図る。					
現状	全国で作付されている主要切花は、気象等による出荷期の前進や遅延のほか、景気や催事の動向によっても相場が大きく変動する。花き生産者は施設化や開花調節技術を駆使して需要を踏まえた計画生産に取り組んでいるが、想定を超える価格変動が生じた際には、経営を下支えするセーフティネットが必要である。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 長野県の主要切り花(キク、カーネーション、トルコギキョウ、リンドウ、アルストロメリア)の生産安定に、生産者、出荷団体と県が一体となって取り組む必要がある。				
	県民との協働による実施：困難					
事業内容	① 成果目標 (H25)					
	花き価格下落時の価格差補填金造成(生産者+出荷団体+県) 120,847千円					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H25事業実績			
	切花の価格差補給交付金のための資金造成	補助金	花き(キク、カーネーション、トルコギキョウ、リンドウ、アルストロメリア)の市場販売価格が低落した際の、価格差補給交付金を交付のために資金を造成する(生産者:出荷割 出荷団体、県:定額) 補助先(一般財団法人 長野県野菜生産安定基金協会)	H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
			8,100	8,100	8,100	
			合計	8,100	8,100	8,100

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算	8,600	8,300	8,100	8,100
	補正予算				
	合計(A)	8,600	8,300	8,100	8,100
	国庫支出金				
	県債				
	その他(寄付金)	4,300	4,300	4,300	4,300
	一般財源	4,300	4,000	3,800	3,800
	決算額(B)	8,600	8,300	8,100	
概算職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
概算人件費(C)	826	826	826	826	
概算事業費(B(A)+C)	9,426	9,126	8,926	8,926	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26
		目標	成果	達成状況	目標
特産花き生産出荷安定資金の造成(千円)	106,353	(当初) 120,847	74,536	達成	
		(必要額) 74,536			
必要額造成率(%)					100

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・農家負担分(出荷本数に単価を乗じる)が出荷予想量を下回ったことから、目標額には至らなかった。しかし、県補助金等で平成25年度の交付に必要な資金造成率は確保された。 ・H26目標については、必要額が造成されることが目的であるため変更した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	輸入品の増大等から花き農家の経営安定を図る重要性は増しており、今後も継続して事業を実施する。